人事委員会議事録(第1668回)

1 開催日時

令和3年9月9日(木)15:15~16:00

2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

3 会議に出席した者

委員 松田直人委員長

鈴木尉久委員

長尾 真委員

事務局職員 西村嘉浩事務局長

森本剛史任用課長吉川昭裕給与課長

岡 野 揮代美 任用課副課長兼給与課副課長

開会

第1号議案

議事録の承認を求める件

人事委員会議事録(第1667回)について、審議の結果、原案どおり承認した。

第2号議案

採用選考試験(第1回)最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日(9月10日)等を説明した後、同試験の合格者(案)を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

(委員)

最終合格者数に辞退率は見込まないのか。昨年度の選考試験合格者と7月に決定した4職種の合格者の辞退の状況はどうか。

(事務局)

選考試験では、獣医師を除き合格者の辞退はほとんどないため、辞退率は見込んでいない。昨年度の合格者に辞退はなく、7月に合格となった者からも現時点では辞退の申し出はない。

(委員)

各職種の合格者の年齢層はどのような状況か。

(事務局)

新卒者もいれば、大学等で研究活動を続けている者や民間企業等に勤務している者もおり、職種によっては、受験資格に一定の実務経験を求めていることから、年齢はまちまちである。

報告事項1

看護師等採用候補者選考試験(第2回)の実施結果

任用課長が、標記試験の実施結果を報告した。

(委員)

第2回試験の受験者は新卒よりも既卒の者が多いのか。また、出身学校の状況はどうか。

(事務局)

第2回試験は、前回の不合格者や実習中のため受験できなかった者が受験しており、第1回試験よりも既卒者の割合は高いが、いずれの試験も新卒者の方が多くなっている。県立大看護学部のほか、丹波、淡路等の看護専門学校など県下の幅広い養成所等から受験している。

報告事項2

兵庫県人事委員会勧告に対する申入れ

給与課長が、標記勧告の申入れについて報告した。

(委員)

兵庫県教職員組合等からの申し入れ書において、育児・介護休業法の改正等について適切な処置を講じることとあるが、どのような趣旨か。

(事務局)

育児休業制度等に係る民間や国家公務員の改正内容に準じて本県の制度も改善することに加え、職員がこれらの制度を利用しやすい職場環境を整備することが求められている。

報告事項3

定期人事異動〈警察〉(令和3年秋)

任用課長が、警察本部の令和3年度秋の定期人事異動を報告した。

(委員)

若手警察官の離職率はどの程度なのか。採用予定者数を決める際には、若手離職者の見込も考慮しているのか。

(事務局)

警察学校入校中に約1割、採用後3年目までに2割弱の者が退職すると聞いている。採用予定者数は、若手離職者も見込んで決定している。

(委員)

暴力団対策課、捜査第二課、サイバー犯罪対策課を増員した代わりに、別の部署を減員しているのか。

(事務局)

オリンピック等からの帰任者や初任科生の採用により、全体的には減員させていないと聞いている。

閉会